



「交通事故は起こしません」と誓った全校集会

法谷敏くん(二学年)が、ふざけて道路を歩いたり、自

「注意」という言葉を念頭におき、一人ひとりが事故にあわないように、又、事故をおこさないように気をつけよう」と、続いて伝

同日は、同校体育館に全校生徒をはじめ、先生、来賓、父兄など約千四百人が参加。集会では、長内昭憲くん(一学年)が

五所川原第一中学校(三上民雄校長・生徒数千二百七十四人)では七月十八日、交通安全全校集会を開きま

した。この集会は、同校生徒会(春藤仁志会長)が自主的に計画したもので、交通道

徳に対する意識の高揚を図り、明るい社会づくりに役立つ人間になろうと実施したものです。

# 交通標識・交通信号守ります

## 五一中交通安全全校集会開く

この後、高橋教育長が「交通事故に気をつけて、より良い学校生活を送ってください」と、伊丸岡正男五所川原警察署副署長が「自分の命は自分で守るという意識を持ち続けてください」と激励。

この後、参加者全員で宣言文を読みあげ、事故防止を誓い合いました。

転車に乗ったりすることはやめよう」と、最後に千葉智恵さん(三学年)が「交通ルールを守らない人がいたら勇気を出して注意しよう」とそれぞれ各学年を代表して体験発表をしました。引き続き、春藤生徒会長が「交通標識、交通信号を守ります。ヘルメットをかぶり安全な乗り方をします」と交通安全宣言を読みあげ三上校長先生に手渡ししました。

毎号としこんでください。きつとお役に立ちます。

### 市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和62年

№644

8-1

# 広域新農業センター運営委員を委嘱

市では七月十四日、市内毘沙門にある市広域新農業センターで同センター運営委員二十人の委嘱状交付式及び委員会を行いました。交付式には、森田市長をはじめ二十五人が出席。

市広域新農業センター運営委員は、市長の諮問に応じ、同センターの運営について審議を行うものです。交付式では、森田市長が「地域農業の活性化をはかるため、皆さんのご協力をお願いします」とあいさつを述べました。



委嘱状交付式

し役員を決めました。

今回、市が委嘱した方々は次のとおりで、任期は二年です。(敬称略)

- ◎会長 今 致(市農業委員)
- ◎副会長 中谷惣四郎(五所川原市農協組合長)
- ◎委員
  - 木村章一(北津軽郡町村会長―板柳町長)
  - 齋藤禮次郎(西津軽郡町村会長―鯉ヶ沢町長)
  - 田辺良則(弘前大学農学部部長)
  - 千葉末作(県農業試験場長)

○工藤祐基(県りんご試験場長)

○三上敏弘(県畑作園芸試験場長)

○岩淵松年(県林業試験場長)

○藤田純一(北地方農林事務所長)

○福土隆二(五所川原地区農業改良普及所長)

○葛西治(津軽中央農協組合長)

○三上光男(七和農協組合長)

○大野欽也(市議会議員―経済常任委員長)

○今春美(五所川原市野菜研究会長)

○成田千義(知識経験者)

○川浪重次郎(同)

○小笠原勝幸(同)

○沢田正男(同)

○三上九司(同)

又、七月十七日、専門委員四十四人を委嘱しました。これは、官民一体となつて地域農業の活性化を図るため、同センターの施設を活用しながら農業技術や流通面などの研究に取り組み、

その成果を農家に普及していこうというもので、果樹野菜、花きの三部会を設置。委嘱されたのは、次のとおり。(敬称略)

◎は部会長 ○は副部会長

果樹部会

◎新谷賢治 ○沢田健一、佐々木三千雄、泉和夫、齋藤義彦、福土敬一、成田正行、阿部喜代志、工藤博、前田裕、石岡哲美、長尾要、岩崎雅文、平山伝蔵、開米一功

野菜部会

◎今春美 ○三上昭則、鳥谷部一広、三上参次、佐藤皇二、福土清、松本和春、小笠原俊英、佐藤欣昭、安田勝美、石岡清耕、加藤源司、石岡幹夫、新谷昭寿、木村英人

花き部会

◎山形隆二 ○小田桐美喜雄、鳥谷部一広、佐藤悦雄、開米啓、福土博史、長尾信彦、新谷博、今正一、桜井兼世、荒関勝利、越谷正博、松川岩男、古川武俊

## 五所川原「虫と火まつり」 8月4日〜7日

日(曜)	時 間	行 事	場 所
7月26日(日)	午後4時 午後9時	第四回ごしがわら ハイカラ祭り	ハイカラ通り
8月1日(土)	午後6時30分 午後9時	夜の歩行者天国夜店まつり	大町路上
8月2日(日)	午後6時30分 午後9時	夜の歩行者天国夜店まつり	大町路上
8月4日(火)	午前10時 午後2時 午後6時	市内音楽行進 県下登山ばやし大会 げんと忌 虫あくり火まつり 花火大会	市内一円 市役所前広場 フラワーセンター げんと碑前 岩木川原 岩木川原
8月5日(水)	午前9時 午後6時 午後7時	虫あくり 神明宮本町夜祭(宵宮) ねぶた運行	市内一円 飯宮青銀構内 市内一円
8月6日(木)	午前9時 午前10時 午後7時	ながしおどり 神明宮本町例祭 ねぶた運行	市内一円 飯宮青銀構内 市内一円
8月7日(金)	午前9時 午前8時30分 午前8時30分 午前9時 午前9時30分	東北・北海道馬力大会 東北開鶏大会 西北五小学校 西北五中学校 相撲大会 青森県少年銃剣道錬成大会 市民ゲートボール大会 (老人クラブ) ねぶた運行	岩木川原 岩木川原 岩木川原 市営相撲場 南小学校体育館 岩木川原 市内一円

※八月九日(日)午後四時〜午後八時  
日専連サマーフェスティバル 電話局通り

# 「防ごう非行・助けよう立ち直り」

## 社会を明るくする運動市民集会開かれる

市保護司会(会長山内清祐)では七月九日、市役所前お祭り広場で「社会を明るくする運動」市民集会を開きました。

同集会には、更生保護婦人会、防犯協会、BBS会などや五小、南小、中央小、五一中の鼓笛隊、プラスチックバンドなど合わせて約八百人



市民集会後行われたパレード

が参加。

実施委員長の森田市長が「市民のみなさん、心の豊かな活力と潤いのある五所川原を目指してがんばりましょう」とあいさつ。

引き続き、五小六年の小野由香子さんが「人の痛みがわかる人がふえれば社会が明るくなるでしょう」と、また五一中三年の木村淑子さんが「小さな思いやりを行動に出せるようになりたい」とそれぞれ「私の提言」を述べ、更生保護婦人会から記念品が贈られました。

最後にBBS会の神康人

さんが「明るく住みよい街を築くために、市民みんなが協力することを誓う」と非行防止宣言を読み上げ同集会を終わりました。

この後、参加者全員で市街地の目抜き通りをパレード。通行人に、チラシを配ったり、プラカードを掲げて「防ごう非行・助けよう立ち直り」などを呼びかけました。

# 飲酒・暴走運転を追放しよう 市民総決起大会開かれる



市交通事故防止対策本部(本部長・森田市長)では飲酒・暴走運転を追放しようとして七月十七日、市民文化会館で市民総決起大会を開きました。

同大会には、交通安全協会、交通安全母の会、緑のおばさん、事業主会などから約三百五十人が参加。

大会長である森田市長が「飲酒・暴走運転を防止するために連帯を強め、市民一丸となって取り組んでいきましょう」とあいさつ。引き続き、山田寿夫五所川原警察署長が「暴走運転を追放し、悲惨な交通事故から尊い生命を守りましょう」と交通事故現況報告を



ヤングフェスティバルで語り合う若者達

### 国保税 納めて安心 わが家の健康

国民健康保険税は納期内に納めましょう

# 「勤労青少年の日」 ヤングフェスティバル 開かれる

## 市勤労青少年ホーム

「勤労青少年の日」の七月十八日、市勤労青少年ホームで「ヤングフェスティバル」が開かれました。同フェスティバルは、ホームの利用者の会である「勤労青少年の日」の記念行事として利用者の交流と親睦を図るために開催しているもので、若者達約五十人が参加。

同フェスティバルでは、お祝いにかけた高橋教育長が「勤労青少年ホームをおおいに利用し、仲間づくりと豊かな人間性を培ってください」とあいさつ。その後レクリエーションに入り、ゲームや社交ダンスなどで、午後七時から約二時間にわたって楽しく過ごしました。

月 日	講 座 内 容	講 師
1月23日 (土)	文字列の取扱い	青森職業訓練 短期大学校 葛西 清和
2月6日 (土)	数値の計算(I)	
2月20日 (土)	数値の計算(III)	
3月5日 (土)	コンピュータの利用技術 (I)	青森職業訓練 短期大学校 伊藤 祐規
3月19日 (土)	コンピュータの利用技術 (閉講式) (II)	

## 五所川原コミュニティカレッジ

### 「情報処理基礎・利用技術」

## 講座開設

市教育委員会では、コミュニティカレッジ（地域振興大学）を開設します。

高度情報化社会の中で、コンピュータは私達の生活のすみずみまで入り込んでいます。

コンピュータを利用した情報処理技術は、もはや特定の人々だけのものではありません。

本講座は、コンピュータについて知りたい、コンピュータを職場や家庭に利用したいと思っている人に、コンピュータによる情報処理の基礎知識を学んでもらうもので、予備知識は一切いりません。

初心者にとっては、コンピュータによる情報処理のABCを学び、経験者にとっては基本原理に立ち返る講座です。

▶開設期間 9月5日(土)から昭和63年3月19日(土)までの第1、3土曜日(15日間) 午後2時から4時まで

▶場所 市中央公民館

▶募集人員 30人(定員になり次第締切ります)

▶参加資格 ①高等学校を卒業した人、②義務教育卒業後5年以上社会生活を体験した人、③ ①・②に該当する人で全日程を受講できる人

▶受講料 5,000円(テキスト代を含む)

▶申し込み先 申込書に住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、受講料を添えて市教育委員会社会教育課(☎☎2111番内線248番)へお申し込みください。

## 児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届を

現在受給されている人は、8月期分を受け取ったら証書と現況届を提出してください。

この届け出を忘れずと12月期支払分から受けられなくなりますので、必ず届け出をしてください。

▶提出期間 8月11日から20日まで(厳守)

▶持参するもの 児童扶養手当証書、特別児童扶養手当証書、印鑑、その他別表を参照してください。

▶提出先 市福祉事務所児童係(☎☎2111番内線243番)

## 児童扶養手当現況届添付書類

区 分	添 付 書 類
離 婚	1 世帯全員の住民票
死 亡	1 世帯全員の住民票
遺 棄	1 世帯全員の住民票
	2 本人の申立書及び福祉事務所長等の証明
拘 禁	1 世帯全員の住民票
	2 刑務所長等の証明
未 婚 の 母	1 世帯全員の住民票 2 対象児童の戸籍謄(抄)本
生 死 不 明	1 世帯全員の住民票 2 福祉事務所長・警察署長等の証明
母の別居監護	1 世帯全員の住民票 2 別居監護の申立書及び民生委員等の証明
他市町村(他県を含む)からの転入者	62年1月2日以降に転入した場合、前住地の市町村長の61年分所得証明
障 害	1 世帯全員の住民票 (有期診断の場合は診断書)

## 8月は身元確認

### 強調月間です

警察署では、期間中「行方不明者をさがす相談所」を開設します。

相談におでかけの上、身元確認にご協力お願いします。(五所川原警察署)

## 講座日程表

月 日	講 座 内 容	講 師
9月5日 (土)	(開講式)コンピュータとのコミュニケーション(I)	青森職業訓練 短期大学校 竹花 洋次郎
9月19日 (土)	コンピュータとのコミュニケーション(III)	
10月3日 (土)	プログラミング(I)	
10月17日 (土)	プログラミング(II)	
11月7日 (土)	ハードウェアのしくみ	
11月14日 (土)	ソフトウェアのしくみ	津軽東芝音響 梅谷 文夫
11月28日 (土)	アルゴリズム	
12月5日 (土)	プログラミング(III)	
12月19日 (土)	プログラミング(IV)	
1月9日 (土)	プログラミング(V)	

日立東部セミコンダクタ津軽工場  
山形 啓

県の動きが  
一目でわかる  
カラー  
パンフレット

## 62年版 県勢グラフ

〈主な内容〉

◎表面

- 青森県主要指標
- 統計グラフ(土地、人口、農林水産業、事業所、工業、商業、所得、財政、教育等)
- 市町村の概要(土地、人口、所得、農業、漁業、工業、商業、教育、財政等)

◎裏面

- 青森県全図

◎価格 350円

知識を  
ポケットに

## 63年版 県民手帳

〈主な内容〉

- 日記編 こよみと月間予定表、日記、天気録
- 資料編 県の概要、都道府県勢、市町村勢
- 名簿編 国会議員、県議会議員、行政機関、教育施設、文化体育施設

便覧編 年齢早見表

別冊 住所録

価格 350円

☆手帳及びグラフのほしい方は、8月25日までに各地区の行政連絡員へお申し込みください。なお詳しいことは、市秘書企画課統計調査係(☎2111番内線319番)へお問い合わせください。

# 自衛官へのコース

- ▷身分 採用の日をもって特別職国家公務員となります。
- ▷衣・食・住 制服・正帽、コート、外とう、作業服、ワイシャツ、靴その他の被服が支給、又は貸与されます。さらに食事代、宿舍費は無料、寝具なども貸付されます。
- ▷厚生 駐屯地(基地)には運動施設、娯楽室、図書室、売店などが設置され、又、全国各地に宿泊、保養施設(約30ヵ所)があります。
- ▷退職年金 国家公務員等共済組合法により退職年金等の適用があります。
- ▷各種手当 期末・勤勉手当(ボーナス)が年間3回(3月0.5ヵ月分、6月1.9ヵ月分、12月2.5ヵ月分)合計4.9ヵ月分支給されるほか落下さん隊員手当、乗組手当(艦船)、航空手当、航海手当、特殊勤務手当、寒冷地手当、特勤勤務手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、営外手当等、各種の手当がそれぞれの該当者に支給されます。
- ▷健康管理・災害補償 自衛隊病院、隊内医務室等衛生施設が整備され、健康管理に万全を期しています。  
公務上の災害については、補償が受けられます。  
詳しいことは、市民課(☎2111番内線275番)又は自衛隊地方連絡部五所川原募集事務所(☎2305番)へどうぞ。

## 国家免許試験の

## 準備講習会

事業種別	日時	定員	場所	申込締切
ボイラー 実技講習会	8月18日 ~20日 9時~ 17時まで	100名	市中央 公民館	8月11日
玉掛技能講習 会及び移動式 クレーン運転 業務特別教育 講習会	8月19日 ~21日 9時~ 17時まで	80名	稲垣村中 央公民館	8月14日
フォークリフ ト運転技能講 習会	8月24日 ~28日 9時~ 17時まで	50名	学科 西北労働 基準協会 実技 五所川原 中央青果	8月20日

詳しいことは、西北労働基準協会(☎6336番)へお問い合わせください。

## ゴミの繰り上げ収集 まつり期間の3日間

市では、夏まつり期間中の8月4日(火)、6日(木)、7日(金)の3日間、ゴミの収集時間を朝7時に繰り上げて収集します。ゴミの収集日にあたっている町内の人々は、きめられているゴミ集積場所へ朝の7時までにゴミを出してください。きめられた場所、収集日を守るようみんなで注意しあいましょう。(市衛生課)

- ◎空きカンのポイ捨てはやめましょう。
- ◎スイカ、メロン等の水分は十分に切ってから出しましょう。
- ◎携帯用ガスボンベ、スプレーは穴をあけて出しましょう。

## 第3回自動車点検整備教室

## 受講生募集

一(社)青森県自動車整備振興会一

- ▷日時 9月6日(日)午前10時15分から午後2時40分まで
- ▷場所 青森県自動車整備振興会北五支部(市内大字姥范字菖蒲1の8)
- ▷対象 自動車使用者(老若男女を問わず)
- ▷受講料 無料
- ▷募集人員 30人(先着順)
- ▷募集期間 8月10日から29日まで
- ▷申し込み先 (社)青森県自動車整備振興会  
(☎0177③6111番)又は同北五支部  
(☎③9280番)
- ▷内容 学科安全走行(事故防止)のための必要な知識、実技 夏季・冬季の車の手入れ、身近に経験するトラブル時の応急処置

野菜団地等の  
視察参加者募集

市では、野菜の作付けを推進して生産団地の育成を目指しています。

次により野菜団地等の視察を行います。

どうぞご参加ください。

- ▷参加資格 野菜及び花きの栽培に取り組んでいる農家
- ▷視察月日 8月28日から29日まで(1泊2日)
- ▷視察場所 岩手県(安代、花巻、中山)
- ▷参加費 10,000円(宿泊代他)
- ▷募集人員 40名(定員になり次第締切)
- ▷申し込み締切 8月10日
- ▷申し込み・問い合わせ先 市農林課(☎⑤2111番内線217番)へどうぞ。

近世古文書  
解読講習会

- ▷日時 8月23日(日)午前9時から午後4時
- ▷場所 市中央公民館
- ▷定員 50人(定員になり次第締切ります)
- ▷受講料 無料
- ▷テキスト代 500円(申し込みと同時に納入)
- ▷講師 貝森格正(県文化財保護協会常任理事) 福井雄三(同) 豊島勝蔵(市文化財審議委員)
- ▷申し込み先 市教育委員会社会教育課(☎③2111番内線250番)
- 主催 県文化財保護協会、県立図書館、市教育委員会

## 職員採用資格試験

津軽広域水道企業団

▷試験職種及び合格予定人員

- ①上級一般行政 若干名
- ②初級電気 若干名
- ③初級機械 若干名

▷受験資格 ①上級一般行政一昭和35年4月2日から昭和41年4月1日までの間に生まれた人、②初級電気一昭和41年4月2日から昭和45年4月1日までの間に生まれ、次のいずれかに該当する人(ア)学校教育法による高等学校で、電気又は電子の学科を修めて卒業した人、又は昭和63年3月31日までに卒業見込みの人(イ)その他(ア)に準ずると認められる人、③初級機械一昭和41年4月2日から昭和45年4月1日までの間に生まれ、次のいずれかに該当する人(ア)学校教育法による高等学校で、機械の学科を修めて卒業した人、又は昭和63年3月31日までに卒業見込みの人(イ)その他(ア)に準ずると認められる人。

▷受験手続 津軽広域水道企業団総務課及び本市人事課で申込用紙を交付しています。それにご記入のうえ、必要書類を添えてお申し込みください。

▷申し込み受け付け期間 8月5日から31日まで。ただし、郵送による場合は8月31日の消印があるものまで有効とします。

▷申し込み・問い合わせ先 津軽広域水道企業団総務課(弘前市大字北横町95-2 ☎0172③6711番)

## 技能検定試験のお知らせ

▷実施職種 和裁、菓子製造、建築大工、配管など44職種56作業。

▷受検料 学科試験 全職種一律 2,300円  
実技試験 職種により7,500円から12,500円

▷実施日 学科試験 昭和63年2月7、14、21日のいずれかの日曜日。

実技試験 12月4日から昭和63年3月7日までの間の指定する日。

▷申し込み締切 10月13日

▷その他 受検案内の欲しい方は70円切手を同封して、県職業能力開発課(青森市長島1丁目1番1号 ☎0177②1111番内線2361番)又は、青森県職業能力開発協会(青森市大字野尻字今田43の1 ☎0177③5561番)へどうぞ。



## 母親教室へのおさそい

—健康な子を産み  
そして育てるために—

- ▷日時 1日目 9月1日(火) } 9時30分から
- 2日目 9月4日(金) } 正午まで
- 3日目 9月7日(月)
- ▷場所 コミュニティセンター栄
- ▷対象 市内に住む妊産婦
- ▷受講料 無料
- ▷主要内容 五所川原保健所長の講話「子供の心を育てるために」母乳で育てよう「私にもできるオッパイ体操1・2・3」沐浴の実践家族計画と離乳食他
- ▷申し込み期日 8月10日(月)まで
- ▷申し込み先 市衛生課予防衛生係(☎352111番内線268番)まで。

## 休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

**☎35-2019番**

(救急医療部会)

## たばこは、市内から買って!

あなたが市内でたばこをお買い求めになりますと、たばこ消費税が市の収入(たとえばマイルドセブン1箱につき41円40銭)になります。



入試まで母が離さぬ神の鈴  
繰り言に気付かぬ父の酒老いる  
芽が出ない男の舌が錆びてくる  
ノウハウへ兎の耳がほしくなる  
竹割った気性でリーダー慕われる  
青空に悲しみの色吸いとられ

川

柳

川柳岩木吟社

健太郎 彩人 山竿 草林 枯葉 一内

## 「愛の献血お願いします」

月 日	時 間	場 所
8月19日 (水)	午前10時から 正午まで	梅沢地区 研修センター
	午後1時30分から 4時まで	東北電力(株) 五所川原営業所
8月27日 (木)	午前10時から 11時まで	特別養護老人ホーム 青山荘
	午前11時15分から 午後12時45分まで	かいどう児童館
	午後2時から 4時まで	N T T 五所川原電報電話局

## 子宮がん・乳がん・ 甲状腺の検診

- ▷対象者 30歳以上の婦人(昭和33年3月31日までに生まれた人)
- ▷申し込み受付期間 8月1日から8月10日まで(ただし、日曜日を除く)
- ▷申し込み方法 申込書でお申し込みください。(用紙は保健協力員、市役所、各支所に備え付けています。)
- ▷申し込み先 市衛生課、市役所各支所、保健協力員のいずれかに。
- ▷検診場所 市保健センター
- ▷受診者負担 国民健康保険加入者 400円(市補助2,900円)、その他の保険加入者は1,500円。(ただし、70歳以上の人、生活保護世帯の人、市民税非課税世帯の人は無料です。受診の際に証明書を提出してください)
- ▷持参するもの 検診当日は保険証、健康手帳(40歳以上の人のみ)、バスタオルを持参してください。
- ▷検診月日 8月26・27・28日、9月30日、10月1・2・14・15・16日、11月4・5・6・25・26・27日のうちから市が指定し、後日、申込者各自にお知らせします。
- ▷注意すること 乳がん、甲状腺のみの受診はできません。ご了承ください。  
詳しいことは、市衛生課(☎352111番内線272番)へどうぞ。

## みんなの健康教室

- ▷日 時 8月28日(金)午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 山口 力先生  
(山口肛門科医院長)
- ▷テーマ 「便秘症」
- 主 催 北五医師会・市民保健協議会
- みんなの健康教室テレフォンサービス実施中
- ☎(35)0311番**